



新条だより

2024.7.19 No.5 7月号②

令和6年度
重点目標

『一人もひとりにならない。一人ひとり(全員)の学びを保障し、学びの主人公にする』

学校教育目標

- 『自ら進んで学び合い支え合う子どもの育成』
- よく考えがんばる子 ○決まりを守り責任を果たす子
- 明るく健康な子 ○仲よく支え合う子

夏休みは、探求する学びに挑戦してみましよう

校長 森脇 隆行

7月20日(土)から8月25日(日)までの約1ヶ月間の夏休みとなります。熱中症に気を付けて過ごしてください。そして、普段なかなかできないけどやってみたい活動や、自然体験、お家の用事をお家の人と一緒にするなど、夏休みだからこそできることに挑戦してみましよう。また、不思議に思うことや、なぜだろうと思うことについて実験や調査するなど、自分の好きな分野を深く追究する(探究学習)ことにぜひ取り組んでほしいと思います。

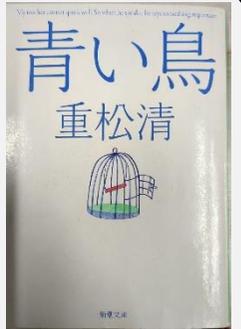
例えば、6年生で学習した巨大な『奈良の大仏』。昔の人は、どんな測量技術でこの造営物を作ったのか? そして、大仏建立に必要なもの、金属、必要な道具、働く人々は、どのようにして確保したのか? 何人の人がどれくらい働いたのか? 今の経済価値に換算するとどれくらいのお金がかかり、その経済効果はどうだったのか? 本を読んだり、パソコンで調べたり、友だちと一緒に考えてみて、まとめてみるのもいいと思います。取り組んだことを2学期にぜひ教えてください。

1学期、児童のみなさんは、事故や熱中症に気を付けて、安全に学校生活を過ごすことができました。新条フェスティバルや社会見学、校外学習などで、仲間と協力して楽しんで活動することができました。そして、授業では、ききあい、学び合い、一生懸命学習に取り組んでいました。みなさん一人ひとりの頑張ったことに対して、保護者の皆様とともに「よく頑張ったね」の言葉を送りたいと思います。

また、保護者の皆様、民生児童委員の皆様、地域の皆様には、1学期の間、本校の教育活動や、児童の見守り活動に多大なご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。夏休み期間中も子どもたちが健康で、安全な生活を過ごせるようご協力よろしくお願いたします。

読書は心の栄養です

長い夏休み、ぜひ本を1冊以上読んでください。読書は心の栄養です。本を読むと元気づけられたり、勇気づけられたりします。校長先生の好きな本は、宮沢賢治の『セロ弾きのゴーシュ』や『よだかの星』です。文庫本では、重松清の『青い鳥』です。



私は、『青い鳥』にでてくる村内先生の言葉が大好きです。「いろんなひとがいるんだ。先生みたいに言葉がつかえなきゃしゃべれないひともあるし、野口くんみたいに、冗談っぽく笑わないと本気でしゃべれないひともある。それはもう、ひとそれぞれなんだよ……。」『青い鳥』より)

◆夏休み期間中の過ごし方について

①熱中症にならないよう、対策をしっかりしてください。また、交通ルールを守り事故にあわないよう気を付けてください。プールや、海水浴などに出かける場合、水難事故に注意し、命を守る行動をお願いします。

②7月20日からの夏季休業中の電話対応は、午前8時25分から午後4時55分までとなります。これ以外の時間は、音声ガイダンスによる対応となります。

③8月13日(火)、14日(水)は学校閉庁日となります。学校の業務を休止し、終日音声ガイダンスによる対応となります。

問い合わせにつきましては、午前9時～午後5時30分の間に

- ・児童の安心・安全等に関すること 岸和田市教育委員会学校教育課 423-9683
- ・児童の転入・転出等に関すること 岸和田市教育委員会総務課 423-9607

をお願いします。

◆2学期当初の日程について

●8月26日(月)始業式は、3時間授業で給食はありません。

●27日(火)～30日(金)は、4時間授業で給食があります。

●9月2日(月)は、5時間授業ですが、5限目から集団下校を行います。

●3日(火)～6日(金)は、5時間授業です。

※ただし、4日(水)は、1年生から4年生は4時間授業で、5、6年生は5限目に委員会です。

※5日(木)、6日(金)は、5年生林間学校です。

行事予定と下校予定時刻は裏面です

「ヤングケアラー」とは、「家族の介護その他の日常生活上の世話を過度に行っていると認められる子ども・若者（こども期 18 歳未満、若者期 30 歳未満）」のことを言います。

もちろん、ご家庭での役割として子どもが家族のケアをすることは、思いやりや責任感を育むことにつながるなど、いい面がたくさんあります。一方で、年齢や成長に見合わない責任や負担を負うことで、子どもの成長や学習に影響が出るとも言われています。

○ヤングケアラーの例（一般社団法人日本ケアラー連盟「こんな人がヤングケアラーです」より抜粋）

障がいや病気のある家族に代わり、
買い物・料理・
掃除などの家事を
している



家族に代わり、幼いきょうだいの
世話をしている



目を離せない家族の見守りや声かけ
などの気づかいをして
いる



ご家族で支え合うことや家族のケアがつらいと感じる時は、下記の窓口などに相談してみませんか？

・岸和田市教育委員会学校教育課 月曜日から金曜日の午前 9 時から午後 5 時 30 分
072-423-9683

・岸和田市教育センター「教育相談」 月曜日から金曜日の午前 9 時から午後 5 時
072-426-1035

○子ども相談ダイヤル(児童・生徒専用)072-426-1052

* 午前9時～午後5時 月～金曜日(年末年始、祝日・休日は除く)

Eメール: kodomo-net@center.kishiwada.ed.jp

(大阪府教育センター)

・すこやか教育相談

月曜日から金曜日の午前9時 30 分から午後5時 30 分

メール・FAX(共通 06-6607-9826)は 24 時間受付(回答後日)

〈子どもから〉すこやかホットライン 06-6607-7361、sukoyaka@edu.osaka-c.ed.jp

すこやか教育相談@大阪府(LINE 相談)

〈保護者から〉さわやかホットライン 06-6607-7362、sawayaka@edu.osaka-c.ed.jp

・すこやか教育相談 24(24 時間対応) 0120-0-78310

(大阪府教育委員会)

・子ども家庭相談室(被害者救済システム) 月・火・木曜日の午前 10 時から午後 8 時

〈子どもから〉 0120-928-704 〈保護者から〉 06-4394-8754

(その他)

・岸和田児童虐待ホットライン(子ども家庭課)(相談・通告) 072-423-9477

【月曜～金曜日 9 時 00 分～17 時 30 分(祝日と年末年始を除く)】

・大阪府子ども家庭センター「子どもの悩み相談フリーダイヤル」(24 時間)0120-7285-25

・貝塚子ども家庭センター(平日の午前9時から午後5時 45 分) 072-430-6300

(夜間:午後5時 45 分から午前9時まで及び土曜、日曜、祝日、年末年始) 072-295-8737

・児童相談所虐待対応ダイヤル「189」

・NPO チャイルドライン(午後4時から午後9時)

0120-99-7777